

毎日学校に通いたい。



タンザニアにおける 「小学校の環境整備プロジェクト」

パラカ小学校は50年前に設立されて以来一度も修繕されておらず、雨期には雨漏りのため授業が中断されます。女子用トイレがなく、女の子は毎月の月経のたびに学校を休まざるを得ず、それが退学につながっています。この学校を含む2つの小学校で学習環境を整え、子どもたちの修了率向上を目指します。



子どもたちが安心・安全な環境で 学べる学校づくりにご協力ください！

一口100万円プロジェクト

一口100万円で個人もしくはグループでご支援いただくプロジェクトです。

- ご支援いただくと…
- 活動地域をご訪問いただけます。
 - お名前の記念プレートを設置します。
 - 税制上の優遇措置（寄付金控除）を受けられます。

◀ 詳細は裏面をご覧ください。

募集期間：2019.4/1（月）～6/28（金）



タンザニアにおける 「小学校の環境整備プロジェクト」

タンザニアは近年、高い経済成長率を記録するなどサハラ以南アフリカの中でも順調に産業が伸びていますが、所得や暮らしの格差は広がる一方です。タンザニア国内でも貧困率の高い地域であるキサラウェ県では多くの小学校が資金不足のため、老朽化した校舎の建て替えもできません。劣悪な学習環境は児童の中途退学にもつながっており、さらに教師たちの授業に対する意欲も奪っています。男女別のトイレがないため、とくに女の子の退学が多いという状況にあります。



パラカ小学校の
外観



マグルウェ小学校の
既存のトイレ



●活動期間 2019年8月～2021年1月（予定）

●実施地域 キサラウェ

- 主な活動内容
- ・教室の建設
 - ・男女別トイレ建設
 - ・衛生ゴミ用焼却炉の設置
 - ・教室用備品の支給
 - ・教育の啓発用教材の支給

●対象者 小学生466人および教師12人

●予算 1,500万円



このプロジェクトは持続可能な開発目標(SDGs)の目標4(質の高い教育をみんなに)と目標5(ジェンダー平等を実現しよう)目標6(安全な水とトイレを世界中に)に貢献します。

●プロジェクトの実施地域



プロジェクト担当者からのメッセージ

アンジェリーナ・アントニー（タンザニア国統括事務所）

タンザニアには、まだまだ環境が整っていない学校がたくさんあります。教育環境の整備、とくに思春期の女の子にとって重要な男女別々のトイレの設置は就学率や修了率を上げるために必要な支援です。プランは、そのようなインフラ整備とともに地域の人々の能力強化を並行して行います。皆さまからのご支援をお待ちしています。

これまでの参加者の声

- ・複数の支援者と一緒に支援することで、活動地域に大きな成果をもたらすことができました。
- ・60歳の退職の記念に、短期間で結果が出て形に残る支援ができました。

ご関心のある方は、ご連絡ください。あたたかいご支援をお待ちしております。